

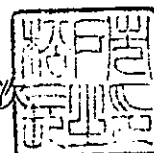
環境大臣 山本公一様

指定廃棄物の長期管理施設の確保等に係る要望

平成28年11月16日

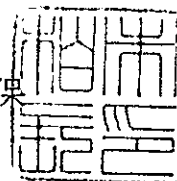
松戸市長

本郷谷 健 次



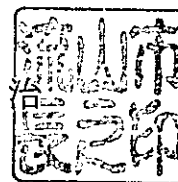
柏市長

秋山 浩 保



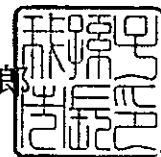
流山市長

井崎 義 治



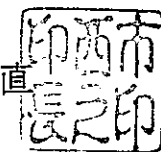
我孫子市長

星野 順一郎



印西市長

板倉 正 直



千葉県における東京電力福島第一原発事故に伴う放射性物質を含む廃棄物の処理については、松戸市、柏市、流山市、我孫子市、印西市の各市において未だ対応に苦慮しており、市民の不安や不便等も解消されておられません。

特に、長期間にわたり各市での一時保管を余儀なくされている指定廃棄物については、平成27年4月に千葉県内の長期管理施設の詳細調査候補地は示されたものの、具体的な進展は見られず、先行きは不透明な状況にあると危惧しております。

つきましては、下記の事項について強く要望します。

#### 記

- 1 これまで国が説明してきた千葉県内1か所での集約管理の方針に基づき、指定廃棄物の長期管理施設を一刻も早く確保すること。
- 2 指定廃棄物の長期管理施設の確保に関するスケジュールをあらためて明示すること。
- 3 一時保管の長期化に伴い、市民への説明並びに実情に応じて生じた費用負担を支援すること。